

こ　こ　が　聞　き　た　い

一般質問

今定例会の一般質問は、21人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えを質しました。

質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）

○国見平スキー場再開について
○衣里地区センター調査計画



みずお 瑞男
たかはし 高橋 議員

質問 国見平スキー場の再開について、12月議会の答弁は「財政負担を考慮し総合的に判断する」という内容でした。

ペアリフト設置等々も含め再開に向け、どの様に考えているかお伺いします。

市長 スキー場は震災被害と永年劣化のため今シーズンやむを得ず休業しました。来シーズンに向け、第1リフトはペアリフトで工事を行い、第2リフトも修理を行い、営業が出来るようにしたいが、第3リフトは今後の利用状況を見ながら検討課題としたいと思います。操作盤や圧雪車、格納庫等々については状況判断の中で行います。水利については水槽を設置し、水の搬送も考えています。



震災後の国見平スキー場調査

質問 衣川区には4ヶ所の地区センターがありますが、現在の衣里地区センターの場所は活動しにくい状況です。調査設計にあたり衣里地区の中心が望ましいと思いますし、また児童館の機能も兼ね備えた設計がよいのではないですか。土地確保調査も含めその一端をお伺いします。

市長 衣里地区センターは会議室もなく、現在の場所は狭隘な所です。衣里地区は公共施設もなく御不便をかけています。今後については調査検討してまいります。

○北上高地への研究所誘致について
○若者の定住化について
○学力向上対策について



さとう かつ 夫
佐藤 議員

質問 北上高地（阿原山）への超大型加速器研究所誘致を積極的に勧めるべきと考えますが所見をお伺いします。

市長 世界で1か所の候補地として、頑丈な岩盤で有名な阿原山を中心とした北上高地が有力候補にあがっています。建設費用は約8千億円、世界中から研究者が約1千人常駐するなど波及効果が大きいです。誘致が実現すると関連の研究開発型企業や大学等の立地が期待され、まさに知識集積型の都市となり「副都心」構築に大きく寄与することになります。関係機関と連携しながら誘致に向けて条件整備を行っていきたいと考えています。

質問 若者の定住化推進策として、子育て支援を乳幼児から小中学校生までを対象とし、雇用、定住化を見通した対策についてお伺いします。

市長 子育て支援を重点施策とし